

# HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355  
 事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355  
 例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分  
 会長 神崎達朗 幹事 小清水正義 会報委員長 安部信三



Reach Within to Embrace Humanity  
 心の中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年～2012年度国際ロータリー会長  
 カルヤン・パネルジー

第1271回例会 2012年2月9日(木)(晴)

司会 瀬戸 誠副幹事

点鐘 神崎達朗会長

合唱 「我等の生業」(三留文雄君)

ビジター紹介 佐野英之第7Gガバナー補佐 杉本榮次第  
 7G会計(秦野) 高橋捷治I・M実行委員長 佐野友保君  
 (秦野中)

祝結婚記念日 諸星(常)君(2/11)

祝誕生記念日 <会員> 兒玉君(2/4) <奥様> 菊池君  
 (2/13)

## 会長報告

○ ガバナー事務所より  
 米山奨学生の世話クラブとカウンセラーお引き受けに  
 ついてのお願い

(ご依頼する新規米山奨学生)

氏名: 温 君 寧(おん くん ねい)君

性別: 男性

国籍: 中国

大学: 東海大学(動力機械工学 学部4年)

奨学期間: 2012年4月～13年3月(一年間)

○ 新会員、伊藤彩夜加さんの歓迎会を開催いたします。

日時 2/23(木) 18:00～

場所 「銀八」

※詳細については後日お知らせいたします。

## 理事会報告

- 創立25周年式典について  
 諸星常平会長エレクトより提案の実行委員会会務分担表  
 (正・副)を承認する。 →承認
- 介護者慰安サクラソボリについて  
 日時 6月平日(火) 日帰り  
 場所 山梨県  
 募集人数 40名(随行会員3～5名)  
 予算 約300,000 1人当たり約7,500円  
 尚、場所、工程等詳細については後日発表する。 →承認
- 少年野球南が丘ボーイズ野球クラブの記念誌に載せる  
 広告代10,000を広告費より支出する。 →承認

## 幹事報告

[受付文書]

- ロータリーの友事務所より 2012-13年度「ロータリー  
 手帳」お買い上げのお願い(1部630円)
  - 秦野3クラブ合同新年会会計報告(回覧)
- [例会変更] 寒川

## スマイル報告

- 佐野英之第7Gガバナー補佐(秦野) 高橋捷治I・M  
 実行委員長(秦野中) 杉本榮次第7G会計(秦野)

会員数	40名
出席数	31名
出席率	77.50%
前々回の修正	82.50%

メモ ク ア ッ プ	[事前] 東島さん(秦野 中)
	[事後] 相原君(秦野中)

本 日 の プ ロ グ ラ ム	2月16日
	○ クラブフォーラム

次 週 の プ ロ グ ラ ム	2月23日→25日(土)
	○ I・M 於 秦野商工会議所

「約2週間後に近づいてきたIMの最後の説明に参りました。宜しくお願いします」

- 佐野友保君(秦野中) 「お世話になります」
- 神崎達朗君 「スマイルします！」
- 小清水正義君 「よい天気スマイル！」
- 桐山晃忠君 「皆さんの力添えて第7Gの全体I・Mを成功させましょう。佐野英之第7グループガバナー補佐、高橋IM実行委員長、杉本会計、よくいらっやいました。よろしくご指導下さい」
- 瀬戸 誠君 「明日から台湾に出張です。一週間が短いので忙しいです」
- 諸星常平君 「結婚祝いありがとうございます。35年くらいになります」
- 菊池文男君 「家内の誕生祝いありがとうございます」
- 高橋修平君 「パスト会、ご出席ありがとうございます。残金をスマイルします」
- 河野治男君 「スマイルします」
- 高橋幸雄君 「久しぶりに風邪にかかりました。うがい、てあらいは実行していましたが、点滴を打つはめになりました。皆様、インフルに気をつけて下さい」
- 岩本英貴君 「やっと風邪と言うのかインフルエンザが治りました。今日は卓話なので逆に熱が上がりそうです」
- 古谷スミ子さん 「IM実行委員会の皆様、ご苦労様です。明るい日差しにスマイルします」
- 諸星道治君 「風邪がはやっています。気をつけましょう」
- 山本裕宣君 「岡山県シールド事故、5人行方不明のご冥福と共に、同業として気をつけて作業したいと思えます」
- 北村まり子さん 「昨日、息子夫婦と一緒に何年かぶりに銀座に行ってきました。スマイルします」
- 淵脇美代子さん 「先日、鹿児島薩摩工場へ行ってきました。裏山に植えた河津桜がちらほら咲き始めています。所用のため早退させていただきます」
- 柳川清紀君 「所用により早退します」

合計 53,000 円



## I・Mについて



- 佐野英之第7グループガバナー補佐  
半年が過ぎましたが無事にここまで来られました事、皆様のご協力のおかげとっております。後半の大事業、I・Mが近づいてまいりました。今年度は新しい方法で開催する事になりました。ご協力よろしくお願い致します。
- 高橋捷治 I・M実行委員長  
平素から大変お世話になっております。今年度のI・Mのプログラムを本日配布させて頂きました。講演会には応募者が1,300名を超え、大変うれしい事ですが、担当者は調整に苦労しています。講演から懇親会まで長時間に渡りますが、ご協力よろしくお願い致します。
- 杉本榮次第7グループ会計
  - ① 映画「はやぶさ・遙かなる帰還」の割引券を各人2枚配布させて頂きました。(2/11より全国ロードショー)
  - ② I・Mのリハーサル開催のお知らせ  
日時 2/23(木) 14:00~  
場所 秦野市文化会館  
※講演会担当委員会(2/21(火))を開催  
当日の役割分担を決めます。
- 桐山晃忠 I・M実行委員  
I・M講演会(2/25(木))への申込締め切りは2/9までです。入場券がないと入場できませんのでご了承ください。入場券は各人に配布されます(後日)。

### 委員会報告

- R財団委員会 古谷スミ子委員  
2/8、R財団セミナーに出席して参りました。「プレセミナー」で「セミナー」はH25年2月に開催されます。このセミナーを受けないと補助金の申請が出来ません。会計担当者、会長他、必ず出席をとのこです。R財団の寄付はR・IのR財団に集められ、今年度の寄付は3年後、地

区に50%以下が戻り、地区で使用。50%以上はグローバル補助金として全世界で使用されます。

グローバル補助金については、“やりっぱなしではなく、その後の経過等を検証し、報告書を提出する。そして、活用されているかも見守らなければならない”セミナーが年2回開催されます。それに必ず出席して申請をすることになります。配布した資料は「新地区とグローバル補助金の主たる違い」です。

昨年度は地区補助金で社会奉仕の“芝桜草取り”で補助金を受けました。R財団の仕事は「寄付から活用へ。短年度から継続へ」となりました

○ 25周年実行委員会 三留文雄委員長

第1回実行委員会開催のお知らせ

日時 2/16(木) 例会終了後

※全員参加の25周年にしたいと思います。委員会の正・副委員長(会務分担)に表を配布致しました。各委員会委員を決めさせていただきます。ご意見等がありましたら、申し出て下さい。ご協力よろしくお願い致します。

## 卓話

「私の母は肝っ玉母さん」

岩本英貴君



今朝、現場に向かう車の中でラジオを聞いていましたら、海援隊の“おふくろさん”の歌が流れていました。今年に入ってからの前さんの卓話の“肝っ玉お父さん”の話を思い出し、我が家は“肝っ玉母さん”だなーと思いました。

母は北海道紋別市の旅館の娘として生まれ、父と知り合い、秦野市にきました。母は大変、変わりものです。父は出張が多く、2~3カ月家を留守にすることが多く、ほとんど母親と子供だけの生活でした。母はしつけが厳しく、スパルタ教育でちょっとした悪さをしてでもプラスチックでできたハエタタキや布団たたきで叩かれました。たたいた跡が残って紫色になり、虐待されているのではないかと先生に思われたこともありました。

母と私の間での悩みは、私が“きゅうり”を食べられなくなった事です。幼稚園の時、果物ジュースを作る授業があり、「明日、ジュース作りがあるので、果物を持って行くんだけど」と言ったら、母は私にキュウリを持たせました。友達はおいしそうな果物でジュースを作りましたが、私は青汁のようなきゅうりジュースが出来上がり、それを飲んで、戻してしまいました。非常にまずく、それ以来キュウリが食べられなくなりました。その状況を帰って母に言っても「我慢して飲めばいいのに」とさばさばした返事でした。

母の良いところは何か？働くこと！です。今まで休んでいる姿を見た事がありません。父が不在の時はパートで働いていましたし、水道屋の時も穴を掘る事まで父と一緒にやっていました。そして、趣味と実益を兼ねたお店“カラオケ飲み屋”を一か月前まで経営していました。体が動くうちは働く。母から私が教えてもらったものの一つです。

母はパフォーマンスも上手です。私は中学・高校の時代は大変やんちゃでした。高校の時、他校の生徒とちょっとした問題をおこし、一週間の停学を言われました。家に校長、教頭、担任の先生が来ました。その時に「あんたは私の横に座っていればいいから、私に任せなさい」と言って、先生にお茶を出し終わった瞬間、お盆で私の頭を殴りました。私が血だらけになって、先生たちはびっくり。先生に怒られるのではなく、なだめられてしまいました。先生が帰ったと同時に、ニッコリ笑い、「私に任せて良かったでしょう」と言いました。息子は血だらけになっているのに…。

もう一つは母が台所で野菜を切っているときに、私が言った事が気に入らず、包丁で私の頭を殴りました。私は死ぬかと思いましたが、母は「私だって手加減してるわよ。包丁は裏返して力も抜いたよ」とケロリ。

私が成長するにつれ、母から怒られることが減り、母から“ゴメンネ”なんて言われるとちょっとさびしい気がします。今年の5月で70歳になります。男の子二人を育てるには大変苦労をしたと思います。身を粉にして働いていた母を見てきましたので、私は母を尊敬しています。世の中で母以上の女性はいないと思うくらいです。

飲み屋は弟に任せ、ヒマになった母は私によく話をしてくれます。嫁さんには話せない事も話してくれ、やっと、ゆっくり親子の会話が出来ようになりました。

「来週にでもパスポートを取りに行こうかな」と行った母。今年こそ、親孝行でしようかなと思いながらロータリーに出席しました。

これからもずっと元気でいてほしいと思っています。ほろりとした一日の始まりでした。